

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2023/11/14

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	35.97	-0.02
JPY/THB	0.2371	-0.0003
USD/JPY	151.72	0.20
EUR/THB	38.49	0.02
EUR/USD	1.0698	0.0012
USD/CNH	7.293	-0.014
SGD/THB	26.47	-0.05
AUD/THB	22.94	0.06
USD/INR	83.33	-0.01
USD Index	105.63	-0.23

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.781	0.018
10Y (THB)	3.186	0.043
5Y (USD)	4.663	-0.021
10Y (USD)	4.640	-0.012

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,950.2	12.5
WTI (Oil)	78.26	1.09
Copper	8,167.0	131.5

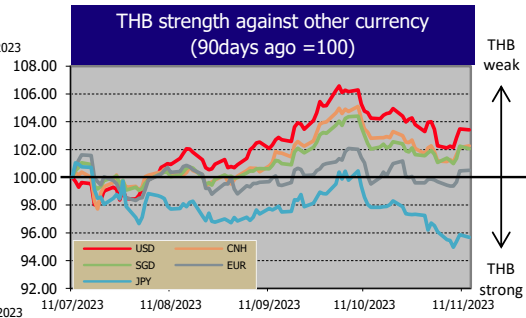
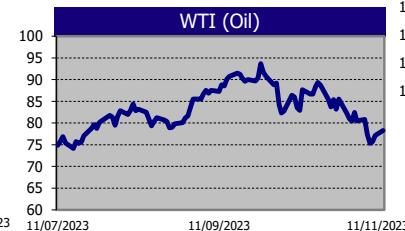
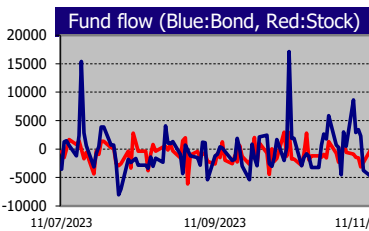
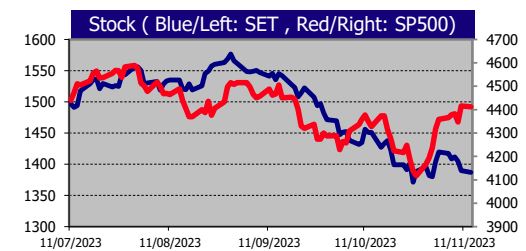
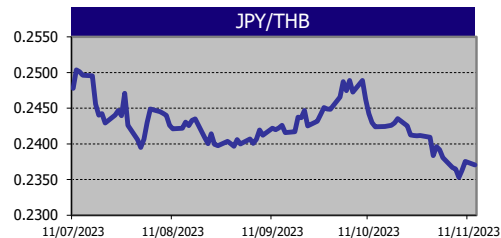
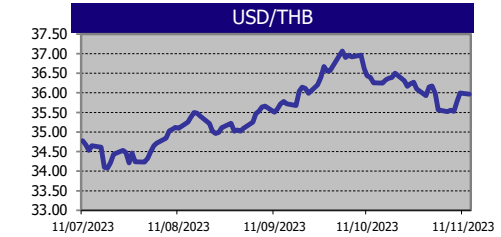
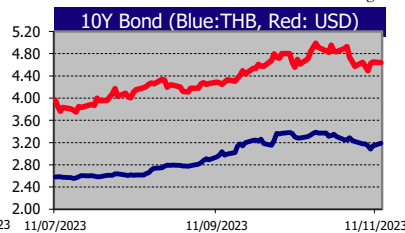
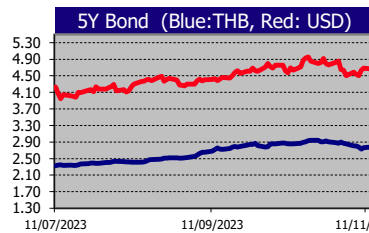
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,387.13	-2.44
NIKKEI (JP)	32,585.11	17.00
DOW (US)	34,337.87	54.77
S&P500 (US)	4,411.55	-3.69
SHCOMP (CN)	3,046.53	7.56
DAX(GER)	15,345.00	110.61

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(61)	2323.8
Bond net flow	(4,766)	-1016.5

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

昨日のドルパーツは何度も上値を試したが、ほぼ変わらずで着地。早朝にドル買いが入り、36パーツ台へと上昇する中で取引を開始。その後は一時的にパーツが買い戻されて35パーツ台後半をつけるも、ばら撒き政策によるタイ財政規律の乱れが生じる恐れが懸念され、正午ごろには同日高値となる36パーツ台前半までドル高が進む慌ただし展開。オンショア市場終盤には再び朝方の水準まで戻したが、NY時間の朝方から起債のヘッドラインを受けた米金利上昇が生じると再度36パーツ台前半まで連れ高となった。ただし、起債報道による米債売りは長続きせず、米金利が低下に転じるとドルパーツは前日比ほぼ変わらずの35.97で引けた。

●ドル円その他

昨日のドル円は小幅に上昇。151円台半ばで取引を開始。アジア通貨が全般的に対ドルで軟調な動きを示す中でドル円もじりじりとドル高が進み、バンコク時間終盤には151円台後半まで上昇して年初来高値を更新した。海外時間、クロス円が底堅い動きを示し、起債報道を受けて米金利が上昇すると年初来高値を再度更新。ただし、同水準では介入警戒感も強く、一旦151円台前半まで円が買い戻されるが、NY時間終盤にかけて再び151円台後半へと戻し、151.72レベルで引けた。

Bangkok Dealer's Eye

11月FOMC会合、米10月雇用統計等重要イベントを通過し、今週は比較的イベントの少ない週となるが、ドル円は連日年初来高値を更新し、神経質な値動きが続いている。パウエルFRB議長のタカ派発言や事前予想を上回った11月ミシガン大学5-10年期待インフレ率、格付け会社ムーディーズによる米国の信用格付け見通しの引き下げ等を受けて、先週後半に米金利が反発、投機筋の円ショートも再び強まっている状況。ドル円は、昨年10月に付けた33年ぶりの高値151円94銭に接近し、本邦当局による円買い介入警戒感が強まっている。当局は、「市場を注視しながら、緊張感を持って万全の対応をしたい」と牽制しているように、152円を超えれば、いつ介入してもおかしくない状況であり、引き続き注視が必要であろう。(前川)